

毎日元気よく体を動かそう!!

2年間の取組からの成果と課題を踏まえて

はじめに

県教育委員会では、震災原発事故以降、著しく低下した体力・運動能力の向上と、望ましい運動習慣の確立に向け、平成27年より「ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト」を立ち上げ取り組んでまいりました。その取組から、児童生徒だけではなく未就学児にも目を向けた取組が必要であると考えました。

そこで、令和元年度～2年度の2年間、相双地区をモデルに「幼児期運動指針実践事業」を立ち上げ、以下の取組を実践してきました。

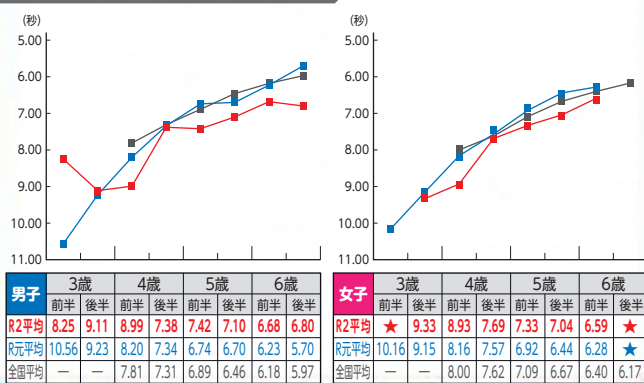
2年間の実践内容

- 相双地区公立幼稚園・こども園(18園)の園児513名を対象とした運動能力調査とその結果分析
- 結果に基づく課題解決に向けた講義や実技研修(大学教授)
- 園児の運動能力調査における測定補助及び指導(講師および県教委)
- 日常の運動遊びについての巡回指導訪問(講師派遣)

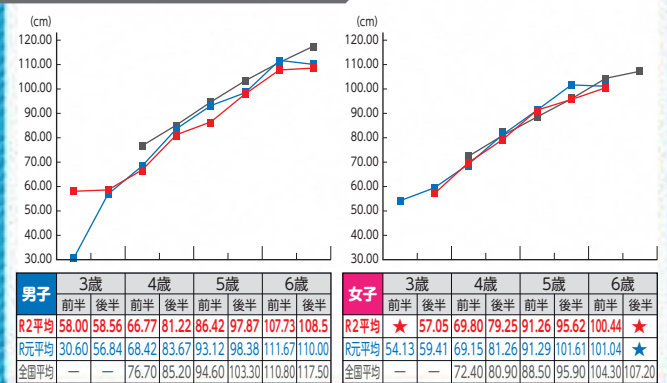
基本となる
走 跳 投
3種目の結果から

現状 ▶▶▶ 令和2年度 幼児期運動指針実践事業 運動能力調査結果

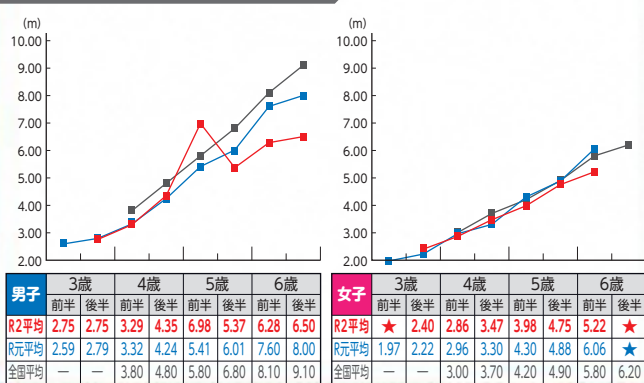
25m走



立ち幅跳び



テニスボール投げ



1 男女とも、全国平均値に比べて低い傾向にあった。

2 男女別にみると、男子が全国平均値との差が大きく、年齢にばらつきがある。

3 昨年度の結果に比べて全般に低い値となった。コロナ禍において、運動遊び等の身体を動かす機会が減少していることの影響も推察される。

4 体格調査も実施したが、年長児にやや肥満傾向が認められた。(グラフ及び数値等は省略)

課題 ▶▶▶ 家庭とも連携して

運動遊びの時間の確保やその内容にバリエーションを持たせ、日常的に園児が楽しく運動できるようにする!!

毎日 合計**60分以上**の
身体活動を行うこと



運動遊びの重要性を踏まえたアプローチを...

運動遊びの重要性

幼児期運動指針によれば

- 体力・運動能力の向上
- 健康的な体の育成
- 意欲的な心の育成
- 社会的適応力の発達
- 認知的能力の発達



- 体を動かす楽しさ、気持ちよさを実感すること。
- 運動遊びを通して、様々な感覚、面白さを体験すること。

こどもの動きを引き出すために

- 遊具・用具
- イメージ(動き、言葉、音、素材)

例えば

遊具や用具の使い方と遊び方



ゴム風船
だったら

新聞紙
だったら

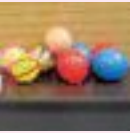
レパートリー

× バリエーション

組み合わせを変えるだけで遊び方が広がる!!

関わり方として	一人	ペア	グループ
形状として	大きさ(膨らまし加減)	重さ(風船にテープを巻く)	
遊び方として	打つ	投げる	転がす 運ぶ

関わり方として	一人	ペア	グループ
形状として	広げる	丸める(球状、棒状、輪状)	
遊び方として	投げ合う	体に貼り付ける	乗る 運ぶ



運動遊びの日常化を図るための仕掛けを...

- 今までよりも、プラス15分。
- 子どもたちといっしょに遊びをつくること。

体を動かしたくなるような場の工夫 様々な動きに目を向けて!!

<p>姿勢の変化や安定性を伴う</p> <p>9つの動作</p>	立つ	組む	乗る	逆立ち	<p>人や物を操作する</p> <p>18つの動作</p>	持つ	支える	運ぶ	押す	当てる	握る		
	渡る	起きる	ぶら下がる	浮く		回る	蹴る	押さえる	捕る	振る	こく	渡す	投げる
	重心の移動を伴う <p>9つの動作</p>	走る	登る	歩く		跳ねる	倒す	引く	打つ	つかむ			
	泳ぐ	跳ぶ(垂直に)	くぐる	滑る		はう	積む						

(出典)36の基本的な動き「子どもが夢中になる!楽しい運動遊び」
編著:中村和彦

なんだか楽しそう!

こんなことも楽しそう!

工夫できてすごいね。

多様な運動機会の増加

体力・運動能力の向上

例えば
キーワードは

移動時間を活かして

思わずジャンプしたくなるような...

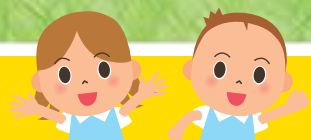
廊下の天井に鈴のついた手袋をぶら下げてみる。

思わずとび越えたいくなるような...

廊下の床に架空の川を作って置いてみる。

前よりもできるようになった!

上手になったね



園児たちの力を伸ばすのは

先生方やお父さん・お母さんの無限のアイディア
そして子供たちと本気でいっしょに遊ぶことです!!